

かんたん ガイド

Panasonic®

DVD レコーダー
品番 DMR-EX300/DMR-EX100

本書はDVDレコーダーをお楽しみいただくために、必要な接続や設定と簡単な操作を説明しています。詳しい操作説明については、別冊の取扱説明書をご覧ください。

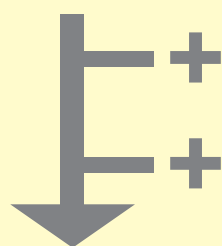
取扱説明書で参照していただくページは(→○○)で表示しています。

本機に電源コードを接続する前に、必ず準備1、2を行ってください。

お買い上げ後はじめて本機の電源を入れたときに、テレビ画面を見て各種設定を行う「かんたん設置設定」が起動します。

準備の流れ

準備 1 テレビとアンテナ線の接続



HDMI 接続

電話回線やビデオとの接続



準備 2 B-CASカードの挿入



準備 3 電源コードの接続



準備 4 リモコンの準備



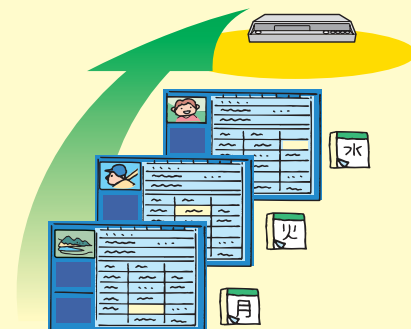
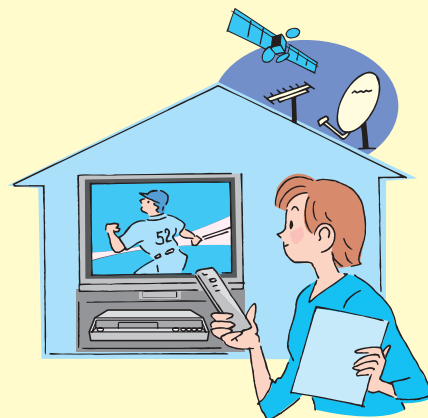
準備 5 音声ガイドで設定

これで準備は完了です。



操作 まず使ってみよう！

操作 かんたん！使いこなし術





わからない
ときは？

DVD 関連情報は、インターネットのパナソニックホームページをご覧ください。

<http://panasonic.jp/support/dvd/>

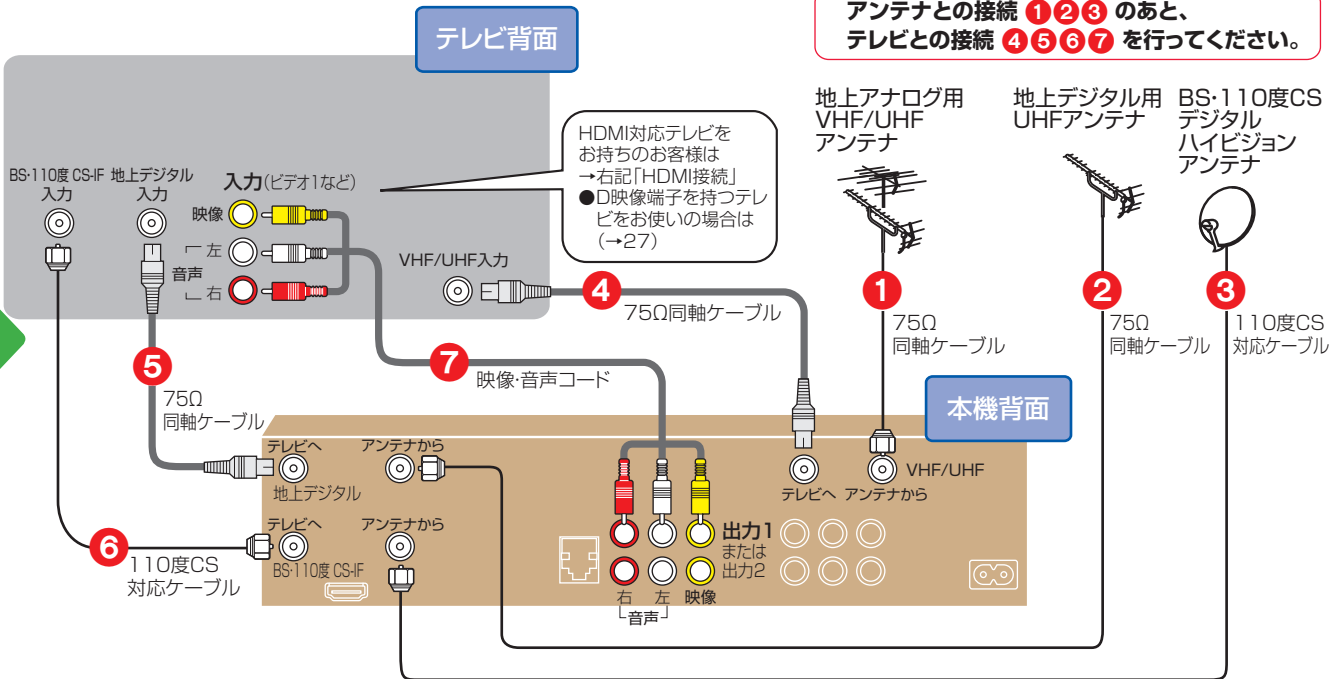
RQCA1348
F0605SS0

- 接続時は各機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 図中の  は付属品、  は別売り品を表しています。

お使いのテレビに合わせて **A** **B** **C** のいずれかの接続をしてください。

A 地上デジタル・BS・CSチューナー内蔵テレビとつなぐ

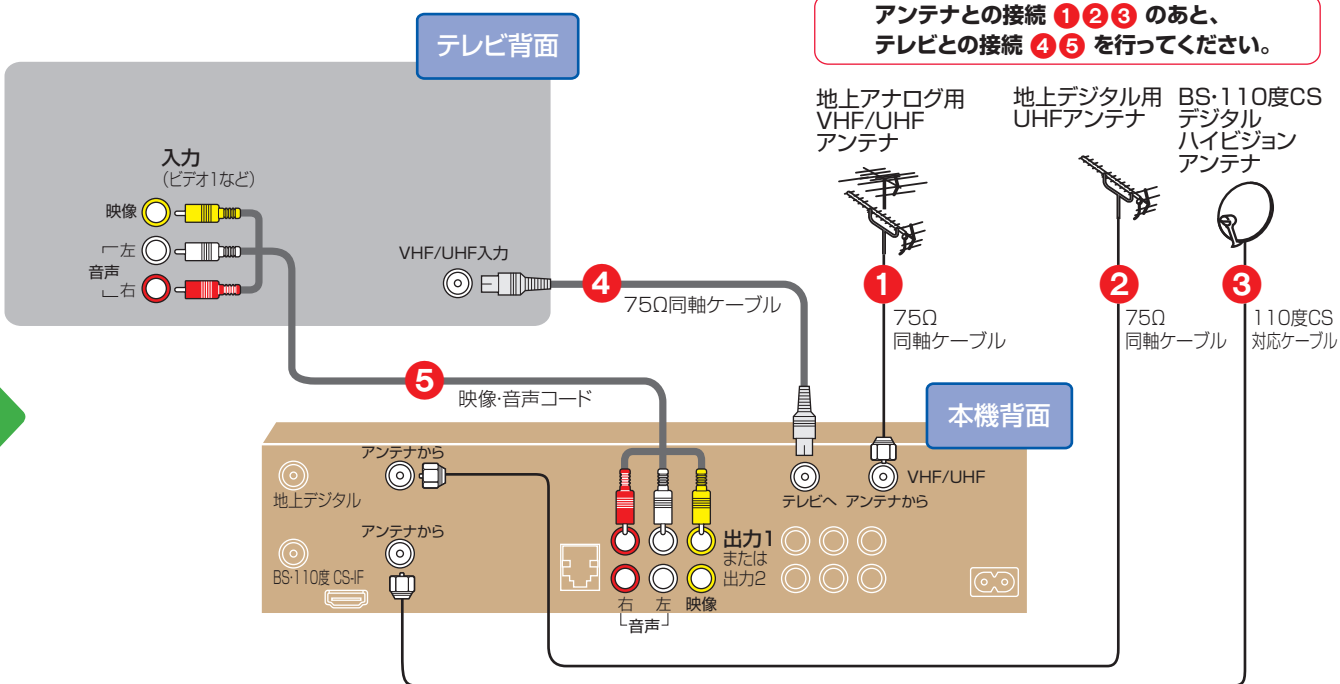
アンテナとの接続 **1****2****3** のあと、
テレビとの接続 **4****5****6****7** を行ってください。



●マンションなどの共同受信の場合は (→25)

B テレビ(アナログ放送のみ対応)とつなぐ

アンテナとの接続 **1****2****3** のあと、
テレビとの接続 **4****5** を行ってください。



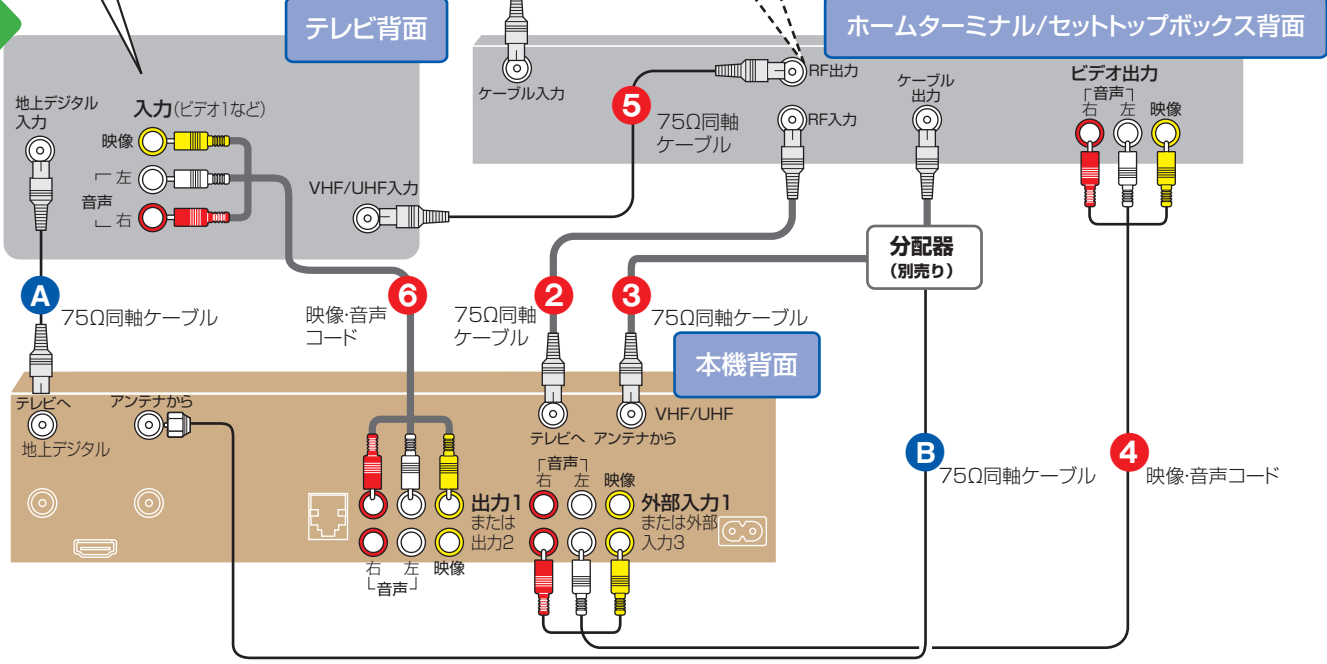
●マンションなどの共同受信の場合は (→25)

ケーブルテレビとつなぐ

HDMI対応テレビをお持ちのお客様は
→下記「HDMI接続」
●D映像端子を持つテレビをお使いの
場合は(→27)

ケーブルテレビ
端子
ホームターミナルにRF入力、RF出力端子がないときは、直接テレビのVHF/UHF入力に接続してください。詳しくは(→29)

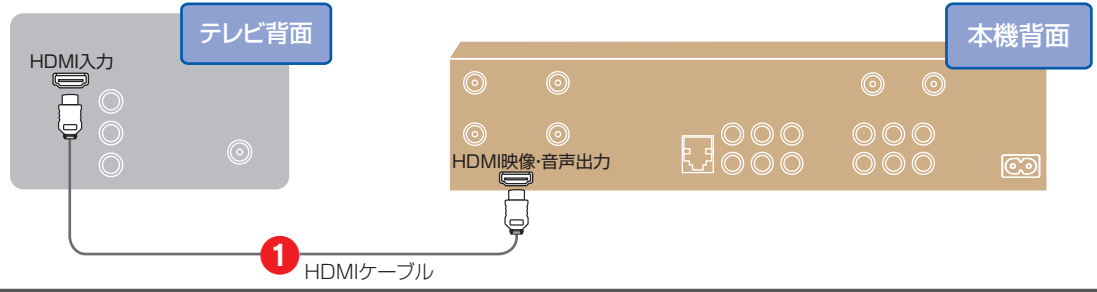
CATVホームターミナル/セットトップボックスの接続
①②③④のあと、テレビとの接続⑤⑥を行ってください。地上デジタル放送の伝送がパススルー方式の場合、分配器を使ってA Bを接続してください。CATV会社によって伝送方式は異なります。



HDMI接続 かんたん接続で高画質・高音質

別売のHDMIケーブル1本でかんたんに接続ができます。HDMI対応テレビと接続すると、本機で録画した番組を高品質な映像・音声でお楽しみいただけます。
●テレビとの映像・音声コード接続は不要です。

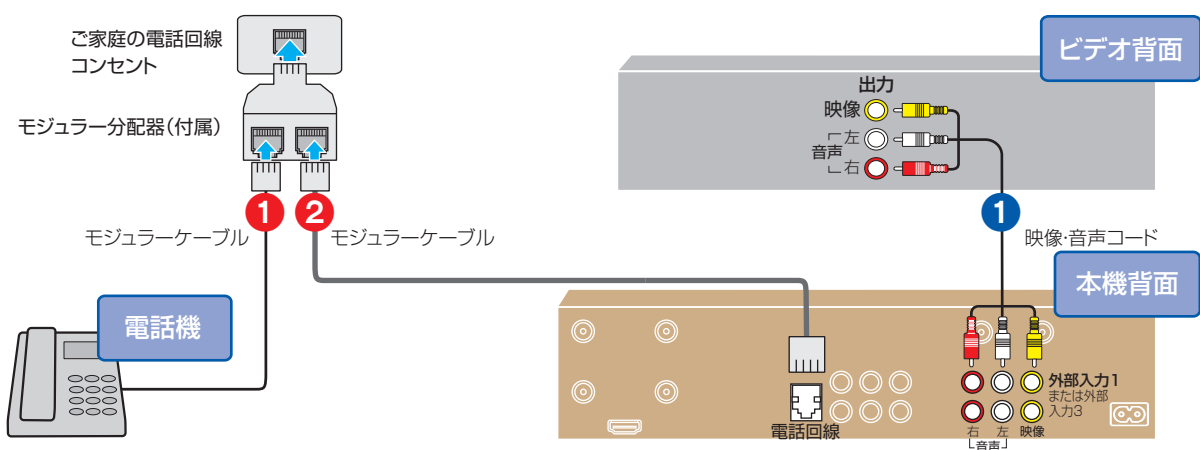
- 以下の設定をしてください
- 初期設定「接続」の「HDMI 映像優先モード」:「入」(→40)
 - 初期設定「接続」の「HDMI 出力解像度」を設定する(→40)
 - 初期設定「音声」の「HDMI 音声出力」:「入」(→40)



電話回線やビデオとの接続

・有料放送(ペイ・パー・ビュー)の視聴や、視聴者参加番組を楽しむために必要な接続です。

・お持ちのビデオデッキと接続したいときは以下のように接続してください。

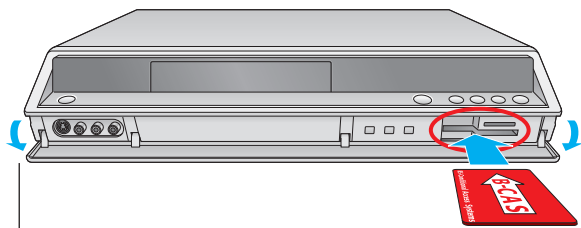


●ブロードバンド環境をお持ちのかたは、本機のLAN端子を使った接続をすることができます。詳しくは「ネットワーク接続をする」(→107)

準備 2 B-CASカードの挿入

B-CASカードの入れ方

- デジタル放送を受信するにはB-CASカード(付属)を必ず挿入してください。

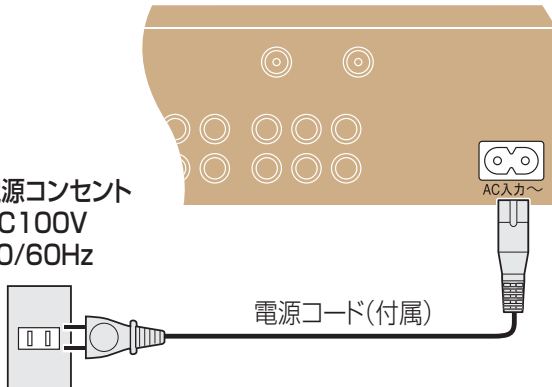


- 1 本機前面のふたを開けて
- 2 絵の面を上にして挿入します

準備 3 電源コードの接続

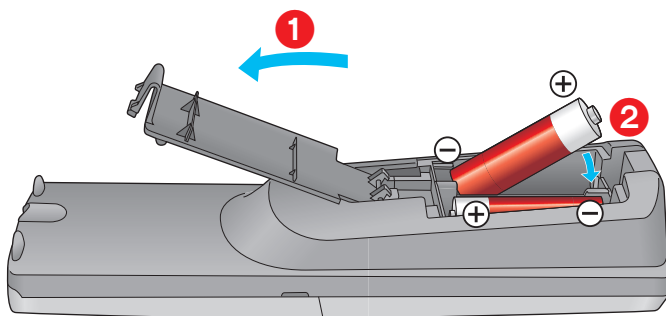
電源コードを差し込む

電源コンセント
AC100V
50/60Hz



準備 4 リモコンの準備

乾電池の入れ方



リモコン裏面のふたをあけ
電池をセットします。

お願い 電池は⊕⊖をご確認の上、
正しくセットしてください。

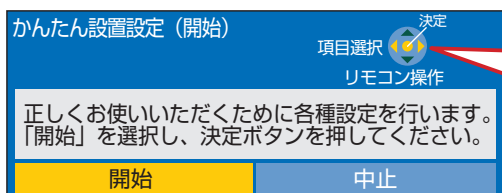
準備 5 音声ガイドで設定

かんたん設置設定

- 1 テレビの電源を入れ、本機を接続した入力に切り換える。
(ビデオ1など)

- 2 DVD 電源を入れる。
→右の画面が出る

- 3 画面メッセージと音声ガイドに従って設定してください。



準備ができたら 操作 録画 録画

録 画

HDD（本体）に録画します。

1 HDD/DVD/SD
[切換] 「HDD」を選ぶ
押すごとに
[HDD] → [DVD] → [SD]

•本体青色ランプ“HDD”が点灯します。

2 放送/入力 録画したい放送を選ぶ
画面右上に表示されます

放送の種類とチャンネル

押すごとに
[地上D(デジタル)] → [BS] → [CS1]

↑ 外部入力 ← [地上A(アナログ)] ← [CS2]

3 リモコンを開けて
[1] ~ [12] 録画したいチャンネルを選ぶ

4 録画 録画する ●止めるとき → [停止]

見 る

録画した内容を再生します。

1 [再生] 再生する ●止めるとき → [停止]

13倍速

•最後に録画した番組を再生します。

便利！クイックスタート機能

クイックスタート機能を「入」にすると、電源「切」状態から以下の操作がすばやく行なえるようになります。
(お買い上げ時は「切」に設定されています)
- [番組表] ボタンを押して数秒後に番組表(Gガイド)を表示できます。
- [電源] ボタンを押して数秒後にテレビ番組を受信できます。

クイックスタート機能を「入」にするには

[機能選択] ボタン → 「その他の機能へ」 → 「初期設定」 → 「設置」 → 「クイックスタート」 → 「入」に設定

●ただし、クイックスタート「入」時の待機消費電力は「切」時に比べて増えます。また、電源「切」時でもファンが定期的に回転します。詳しくは(→33)

通常は番組表(Gガイド)からの録画をおすすめします。

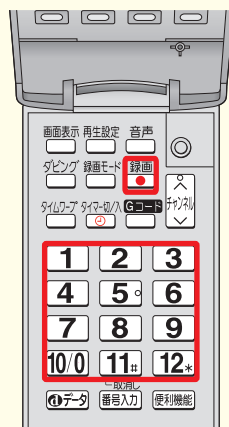
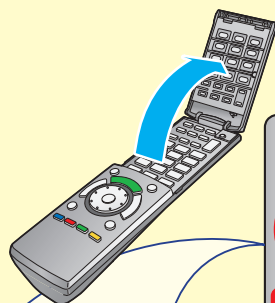
新聞のテレビ欄風表示でかんたんに録画予約ができます



番組表(Gガイド)を受信する

DVD 電源を切る
DATA (データ受信が始まると“DATA”が点灯します。)


- 番組表の受信には、BS・110度CSデジタルハイビジョンアンテナの設置が必要です。
- 番組表受信前でも番組表を使わない操作は行えます。ただし操作後は必ず電源を切って番組表データを受信してください。
※本機を設置した時間帯によっては、番組表を表示できるまでに一日程度かかる場合があります。




録画・再生の確認ができたなら…

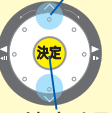
操作 かんたん！使いこなし術

番組表から予約録画する

- 1** HDD/DVD/SD **切換** 「HDD」を選ぶ
 ・本体青色ランプ“HDD”が点灯します。
- 2** **番組表** 番組表を表示する
- 3** **予約したい番組を選ぶ**
 選んで  決定する

放送を変更するときは → 

- 4** 「番組予約へ」を選ぶ
 選んで  決定する

- 5** 「予約を登録する」を選ぶ
 選んで  決定する


予約内容を確認し、変更が必要なときは (→61「予約録画の詳細設定」)

・予約時間になると録画が始まります。

Gコードで予約録画をしたいときは (→62)

見る


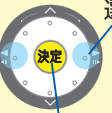
番組(タイトル)一覧から再生します

- 1** **再生ナビ** 番組(タイトル)一覧を表示する
- 2** **再生したい番組(タイトル)を選び**
 選んで  決定する

・選んだ番組(タイトル)が再生されます。

消す



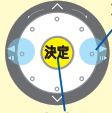
不要なタイトルを番組(タイトル)一覧から消去します

- 1** **再生ナビ** 番組(タイトル)一覧を表示する
- 2** **消去したい番組(タイトル)を選び**
 選んで  決定する
- 3** **消去** 押す
- 4** **消去** を選ぶ
 選んで  決定する

・選んだ番組(タイトル)が消去されます。

残す

HDDからDVD-RAMなどにダビングします。

- 1** **開/閉**  (本体の開閉ボタン) ディスクを入れる
 - 2** **見る** でダビングしたい番組を再生する
 - 3** リモコンを開けて **ダビング**  押す
 - 4** **はい** を選ぶ
 選んで  決定する
- ・ダビングを開始します。

お知らせ

録画したDVD-R、DVD-RW、+Rを他のプレーヤーで再生するには
 →「他の機器で再生できるようにする」(→91)で再生専用ディスクにします。

